

第5次高砂市総合計画
実施計画(行政経営プラン)
令和3年度

1 基本的な項目

- (1)策定期間
令和3年4月
- (2)対象期間
令和3年度から令和5年度まで
- (3)策定根拠
実施計画
・高砂市総合政策に関する条例第3条第4項
市長は、総合計画のうち実施計画を策定しようとするときは、基本計画に基づいて行うものとする。
行政経営プラン
・高砂市総合政策に関する条例第5条
市長は、総合計画を推進するため、行政経営プランを策定するものとする。

2 重点評価指標

基本目標の達成に向けて基本計画に取り組むと改善すると考えられる指標のうち、重点的に注目する指標を「重点評価指標」として設定し、目標値として望ましい値を設定します。

(1)前期基本計画の重点評価指標

No.	項目	統計名	現状値	目標値
1	総人口	兵庫県 推計人口	令和2年10月 87,747人	令和7年10月 85,795人
2	人口千人あたり出生数	兵庫県 市区町別主要統計 指標	平成30年 7.27 (662人)	令和7年10月 7.62
3	転出超過者数	総務省 住民基本台帳 人口移動報告	令和元年 350人	令和7年まで年平均 0人
4	市内事業所の 従業者数	経済センサス	平成28年 46,197人	令和7年直近調査 46,200人
5	高砂市が住みよいまち と 思う人の割合	市民満足度調査	令和元年 73.5%	令和7年直近調査 80%
6	SDGsの取組を実践し ている人の割合	市民満足度調査	未調査	令和7年直近調査 50%
7	公共施設の延床面積 縮減率	高砂市 施設別カルテ	平成30年度末 1.30%	令和7年度末 6.80%

3 「新しい生活様式」を踏まえた業務改革方針

生活様式とは「ある社会・集団に属する人に共通してみられる生活の型」を言います。

「新しい生活様式」とはネガティブな災害対策としての生活の型ではなく、「暮らしイキイキ、未来ワクワク」できる前向きで強靱な新しい市民生活の型と位置付け、市民生活の質的向上、行政事務の高度化を図るきっかけに変えていくことを目指します。

「新しい生活様式」である、「暮らしイキイキ、未来ワクワクできる前向きで強靱な新しい市民生活」を実現していくために、本市ではポストコロナ社会に即した行政サービスの提供について、2つの実施方針を定め、デジタル化をポイントにした取組を進めます。

実施方針(1) 行政サービスの強靱化

ポストコロナ社会で市民が安心した生活を送ることができるための行政サービスを提供します。

【市民生活の質的向上】

実施方針(2) 業務改革としてのデジタル化(自治体スマート化)

ポストコロナ社会、デジタル時代に適応した行政サービスと業務執行方法を構築する

【行政事務の高度化】

(1)行政サービスの強靱強化のための取組

①感染症BCP／BCMの策定

コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、今後同じような感染症拡大に対応できるようにするため、市内事業者への感染症BCP/BCMの策定の支援及び策定の啓発を行うことが求められます。

★影響する取組	2-5③	2531	リスク対策と防災体制の構築
---------	------	------	---------------

②コロナ禍でも安心できる福祉の充実

感染症発生による影響が大きい高齢者・障がい者・疾患保有者等に対して具体的な支援の検討を行うことが求められています。具体的にはコロナ対策に対する介護事業者等への支援を実施することが考えられます。

また、エッセンシャルワーカーの方が安心して働くことができるよう、子育て支援や児童預かりサービスの強化を行うことも有効です。

★影響する取組	1-1②	1122	仕事と子育ての両立支援
---------	------	------	-------------

③公共施設の利用、イベント実施方法の見直し

公共施設の利用は、コロナ禍でも安全で安心できるよう3密対策などを行ったうえでの利用が求められます。ただ、公共施設でイベントや活動を実施するのではなく、民間企業と連携しながら積極的に野外活動・イベントを実施することも考えられます。従来の公共施設の利用について見直し、ポストコロナ社会に応じた活用方法を探ることが重要です。

★影響する取組	4-2④	4241	公共施設活用の公民連携
---------	------	------	-------------

また、従来の対面による交流機会やイベントの実施ではなく、オンラインによる交流機会の創出やイベントを実施することも考えられます。

★影響する取組	3-4①	3415	多様な文化交流の支援
---------	------	------	------------

④コロナワンストップサービス相談窓口の強化

現在設置しているコロナワンストップサービス相談窓口を市民に広く周知し、感染症の罹患に対する不安や心配の軽減につなげることが重要です。

また、相談窓口で相談者の悩み・解決方法等についてデータベース化し、必要な部署への情報提供及び今後の施策反映に活用していくことが考えられます。市民の悩みに関する意見を施策に反映していくことが求められます。

★影響する取組	4-1③	4131	相談の連携と情報共有の推進
---------	------	------	---------------

⑤新産業創出支援・雇用対策

コロナ禍前から事業者を取り巻く環境が変化しており、その環境変化に適応した新産業創出及び新事業創出の事業者向け支援が求められます。

コロナ禍の大きな影響のある飲食店などに対してはテイクアウト販売などを後押しすることや、オンラインでの販売サービスに対する支援が考えられます。こうしたコロナ禍を機会と捉えた事業展開の支援を行うことが求められます。

★影響する取組	2-3①	2311	事業者の競争力の強化
---------	------	------	------------

本市は、製造業が中心ではありますが、様々な業種で業務のICT化やリモートワーク化といったデジタル化を進めることにより、新産業の創出につながり、若年層が希望する働き方の実現に繋がることが考えられます。こうした取組はリモートワークを行いながら本市に居住する方を増やすことにも寄与することになります。

★影響する取組	2-3①	2312	働き方の変化に合わせた人材を確保する事業者の支援
★影響する取組	3-1③	3132	新しい勤務形態への支援

エッセンシャルワーカー、特に医療従事者や介護従事者の雇用状況については他の業種に比べ厳しさが増していることから、雇用状況の改善を図るための雇用施策を実施することが重要です。また、環境の変化時に影響を受けやすい非正規雇用の方に対する支援、特に女性に向けた雇用施策も行っていくことが必要です。

★影響する取組	3-1②	3122	雇用対策の支援
---------	------	------	---------

⑥小学校・中学校の持続可能な運営

安心できる学校教育を実現するためにコロナ禍でも持続可能な運営体制を構築する必要があります。3密対策等の徹底を図ることによる予防の実施に加え、タブレット端末等を活用したデジタル時代における新しい学校教育を実現することが求められます。

★影響する取組	1-2②	1224	学校施設の改善
---------	------	------	---------

⑦住民への適切な情報発信及び意識の啓発

市民から行政への期待として、感染状況・感染対策などについて適切な情報発信を行うことが求められていますが、国・県から新たに情報が発信される際にも正しく情報が伝わらず、市民が混乱を来すこともあります。こうしたことを防ぐためにも、市が早い段階で正しい情報を発信していくことが重要です。そのためには、得られた情報について庁内で早期に共有・議論する体制構築が求められます。

★影響する取組	4-3①	4313	情報公開の推進
---------	------	------	---------

また、感染拡大・感染者減少などによって求められている情報が異なるため、市民が求めている情報を適切に把握したうえで機動的にホームページ・SNSなどで発信していくことが必要です。

★影響する取組	4-3①	4311	伝わる戦略的広報の推進
---------	------	------	-------------

医療従事者・感染者・感染者の家族等に対する誹謗中傷や差別を生むような言動を慎んだり、改めたりするように啓発する活動等の実施が求められます。

★影響する取組	1-3①	1311	人権教育及び啓発による差別のない社会の推進
---------	------	------	-----------------------

(2)業務改革としてのデジタル化(自治体のスマート化)のための取組

①住民による来庁の必要性の低減(行政手続オンライン化を推進)

市民は自粛期間でも用件がある場合、市役所に訪問していたことから、今後同じような感染症拡大にも対応できるようにするため、マイナポータルのオンライン手続の利用拡大や兵庫県電子申請サービスの他、独自電子申請サービスの導入など行政手続きオンライン化を推進することで、市民による来庁の必要性の低減を図ることが求められます。

また、市民の電子申請の利用意向は高いものの、既存の電子申請可能な行政手続きも十分に周知・活用されているとは言えないことから、マイナンバーカードの普及などにより、電子申請を行える環境を構築するとともに、電子申請の利用啓発活動も併せて実施することが必要となります。

★影響する取組	4-3③	4332	行政手続きのデジタル化
---------	------	------	-------------

②キャッシュレス決済の導入

市窓口現金収受による市民による来庁の必要性を低減するため、キャッシュレス決済の対象となる行政手続の範囲を拡大することが求められます。

また、市民は多種のキャッシュレス決済を利用していることから、行政サービスの利便性向上の観点からは、キャッシュレス決済の複数サービスへの対応が求められます。

★影響する取組	4-3③	4332	行政手続きのデジタル化
---------	------	------	-------------

③業務改革の実施

行政手続オンライン化の推進と合わせて、行政側の業務についても、AI・RPAなどの先端技術を活用し業務の自動化を図るなど、業務のICT化を進めることで、有事の際でも限られた人的資源で最大限の行政サービスを提供する体制を構築することが求められます。

また、業務のICT化の効果を最大限に発揮させるためには、既存業務を抜本的に見直す業務改革が必要不可欠となります。

★影響する取組	4-3②	4321	ICTツールの活用による職員数と業務時間数の縮減
---------	------	------	--------------------------

④DXの推進組織・職員のデジタル化意識の構築

業務のICT化の推進には、全庁的な業務に関する理解を有する担当者を有する部署を組成し、DX計画を取りまとめるDXの推進組織を構築することが有効となります。

★影響する取組	4-3③	4332	行政手続きのデジタル化
---------	------	------	-------------

また、デジタルデータの有効活用、最新ソフトウェアの活用、デジタルデバイスの使用方法、AI・RPAなどの新しい業務手法などに関する市職員のデジタル知識や知能を高めるための市職員研修の実施も必要となります。

★影響する取組	4-1③	4132	合理的政策立案の推進
---------	------	------	------------

⑤リモートワークの推進

行政手続きオンライン化や業務のICT化は、市職員の業務量削減が期待できるだけでなく、業務情報のデータ化により庁舎外でも行える業務範囲が拡大することで、リモートワーク推進が可能となります。行政サービスの向上のためには、市職員の働き方改革も必要不可欠で、多様な働き方の実現のために、Wi-Fi環境の整備や、シンクライアント端末導入、VPN環境構築、不正アクセスモニタリングなどのセキュリティ対策の推進により、リモートワークが実施できる環境の整備が求められます。

★影響する取組	3-1③	3132	新しい勤務形態への支援
---------	------	------	-------------

⑥制度・方法・基準の見直し

市職員の働き方改革には、人事制度の変更（フレックス制の導入など）、決裁ルールの見直し、文書のデジタル化の推進、会議開催ルールの見直し、会議開催の要否（報告・相談・意思決定といった会議開催目的に照らし合わせた）判断基準の設定など、制度やルールの見直しも必要となります。

★影響する取組	4-1①	4111	多様な人材の確保
---------	------	------	----------

用語解説

BCP	Business Continuity Plan 業務継続計画
BCM	Business Continuity Management 業務継続、早期復旧のための経営管理手法
BPR	Business Process Re-engineering 業務改革
DX	Digital Transformation デジタルトランスフォーメーションのこと。データとデジタル技術を活用して、業務、組織、プロセス、企業文化・風土を変革すること
VPN	Virtual Private Network インターネットや通信事業者が持つ公衆ネットワークを使って、拠点間を仮想的に接続する技術のこと
ポストコロナ社会	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)と向き合って暮らすことを前提とした社会のこと
エッセンシャルワーカー	市民の生活と財産を守るため、社会を支える必要不可欠な仕事に従事している医療従事者、宅配業者、スーパーの従業員、介護や保育等の仕事に関わる人のこと
キャッシュレス	現金ではなく、小切手・口座振替・クレジットカード・電子マネー・QRコード決済・バーコード決済などを利用して支払いや受け取りを行うこと
シンクライアント	アプリケーションやデータをサーバーで一括管理し、ネットワーク接続機能と、キーボードやタッチパネルなどの入力機器、画面を表示するためにディスプレイを備えていれば稼働できる必要最低限のシステムの仕組みのこと
リモートワーク	情報通信技術などを利用して職場以外の所で業務を行うこと
強靱	復元力、回復力。損傷や被害、外部ストレスを吸収または回復できる能力があること。

4 目標値達成のための事業推進テーマの設定

総合計画は、政策及び施策の基本的な指針・方向を示し、市はその指針・方向に基づき各政策、各施策及び各事業を推進します。

この実施計画では、重点評価指標の目標値を達成するために、「事業推進テーマ」と「重点取組」を定めます。

◎:前期基本計画 ○:重視項目 ★:「新しい生活様式」による業務改革項目

(1)高砂市の特性を活かし、職住育の市民生活を応援する

重点評価指標		SDGs		
1	総人口	社会	環境	経済
2	人口千人当たり出生数	  	  	 
3	転出超過者数			

政策	取組No.	重点取組	計画	重視	改革
1-1	みんなが子どもを育てるまち【子ども支援政策】				
	1113	子どもの心と体の健康づくり	-	○	-
	1122	仕事と子育ての両立支援	◎	-	★
1-2	子どもが学ぶ力を育むまち【教育政策】				
	1211	子どもの学力の向上	-	○	-
	1224	学校施設の改善	-	○	★
	1231	家庭・地域と学校の協働	◎	○	-
2-1	住民が望む、暮らしに良好な住環境のまち【まちづくり政策】				
	2131	好まれる宅地化の促進	◎	○	-
	2132	狭あい道路の拡幅	◎	-	-
	2133	自転車通行の利便性の向上	-	○	-
	2135	老朽化危険空き家の抑制と空き家等の利活用の促進	◎	○	-
2-3	資源を活かした特色ある産業、暮らしを支える産業があるまち【産業政策】				
	2311	事業者の競争力の強化	-	-	★
	2312	働き方の変化に合わせた人材の確保	◎	-	★
	2313	都市農業の振興	-	○	-
	2321	商業施設の活性化	◎	-	-
3-1	誰もが社会に参加し、その人らしく活躍するまち【活躍・労働政策】				
	3112	若い世代の参画の促進	◎	-	-
	3122	雇用対策の支援	-	-	★
	3123	障がい者の就労促進	-	○	-
	3132	新しい勤務形態への支援	◎	-	★

(2)誰もが安心して楽しくすごせる、持続可能で魅力的なまちをつくる

重点評価指標		SDGs		
4	市内の従業者数	社会	環境	経済
7	公共施設の延べ床面積縮減率	  	 	 

政策	取組No.	重点取組	計画	重視	改革
1-3	個人が尊重し合い、安心して平和に暮らすまち【人権政策】				
	1311	人権教育及び啓発による差別のない社会の推進	-	-	★
	1323	男女共同参画社会の推進	-	○	-
2-2	公共交通が暮らしの利便性を向上させるまち【公共交通政策】				
	2221	地域のにぎわいのための駅周辺整備	◎	-	-
	2222	駅周辺の住宅地等の整備	-	○	-
	2223	山陽電鉄高砂駅南周辺整備	-	○	-
	2224	JR曾根駅周辺整備	-	○	-
	2233	福祉的移動手段の確保	◎	○	-
2-4	環境にやさしい暮らしがあるまち【環境政策】				
	2411	温室効果ガス排出量の削減	-	○	-
	2424	農地の多様な機能の発揮	-	○	-
3-2	まちを考え、行動する市民活動があるまち【市民活動政策】				
	3213	地域における居場所づくりの支援	◎	-	-
4-2	つかいたくなる公共施設が気持ちよく利用できるまち【公共施設政策】				
	4211	公共施設の適正な管理と計画的な整備	◎	○	-
	4214	播磨臨海地域道路の促進	-	○	-
	4215	山陽電鉄連続立体交差事業の検討	◎	○	-
	4232	公園等の適正な維持管理	-	○	-
	4234	広域ごみ処理施設の活用	-	○	-
	4241	公共施設活用の公民連携	-	-	★

(3)多くの人がつながり合い、活躍できるように、住みやすさをさらに向上させる

重点評価指標		SDGs		
5	高砂市が住みよいと思う人の割合	社会	環境	経済
6	SDGsの取組を実践している人の割合	    	 	

政策	取組No.	重点取組	計画	重視	改革
1-4	地域で自立を支え合い、つながり合うまち【福祉政策】				
	1411	生活困窮者の生活の自立支援	-	○	-
	1421	地域共生社会の推進	◎	○	-
	1422	地域包括ケアシステムの推進	-	○	-
1-5	健康を維持し、医療サービスを安心して受けられるまち【健康・医療政策】				
	1511	健康管理の推進	-	○	-
	1521	地域医療の維持	-	○	-
	1523	市民病院の充実	-	○	-
2-5	犯罪・事故・災害から市民を守るまち【防犯・消防・防災政策】				
	2512	見守り活動の推進	-	○	-
	2513	交通安全教育の推進	-	○	-
	2521	総合治水の推進	◎	-	-
	2531	リスク対策と防災体制の構築	-	○	★
3-3	愛着と誇りを感じるまち【移住・定住、関係人口政策】				
	3311	地域資源を学ぶ機会の支援	◎	-	-
	3313	移住・定住の支援	◎	-	-
3-4	豊かな生きがいとつながりを感じるまち【文化・スポーツ政策】				
	3412	生涯学習活動の支援	-	○	-
	3415	多様な文化交流の支援	-	-	★

(4)もっと行政が寄り添うまちをつくる

重点評価指標	SDGs		
	社会	環境	経済
	  		

政策	取組No.	重点取組	計画	重視	改革
4-1	市民が求める能力を持つ人材が育つまち【職員育成政策】				
	4111	多様な人材の確保	-	○	★
	4131	相談の連携と情報共有の推進	-	-	★
	4132	合理的政策立案の推進	-	-	★
4-3	情報の公開と活用が進み、市民サービスが向上するまち【情報政策】				
	4311	伝わる戦略的広報の推進	◎	-	★
	4313	情報公開の推進	◎	-	★
	4321	ICTツールの活用による職員数と業務時間数の縮減	-	-	★
	4332	行政手続きのデジタル化	◎	-	★
4-4	人口減少に対応する公正な行財政運営をするまち【行財政運営政策】				
	4433	パートナーシップ・協働によるSDGsの実現	◎	-	-
	4435	施策・事業の評価検証	◎	○	-

5 政策評価

政策ごとに設定したKPIの状況を把握します。

施策ごとに設定した主要な事業(取組)を把握します。

KPIと事業(取組)から、政策ごとに第5次総合計画の進捗の評価を行います。

	主要な事業数(R3)	政策評価担当数
政策部	14	4
総務部	7	2
財務部	5	1
市民部	9	1
健康こども部	18	3
福祉部	12	2
生活環境部	16	2
都市創造部	12	2
会計管理者	1	0
上下水道部	7	0
市民病院事務局	1	0
消防本部	2	0
教育部	10	1
議会事務局	1	0
選挙管理委員会事務局	1	0
監査委員・公平委員会事務局	0	0
農業委員会事務局	0	0
合計	116	18

1-1 みんなが子どもを育てるまち【子ども支援政策】

施策の基本的な方向

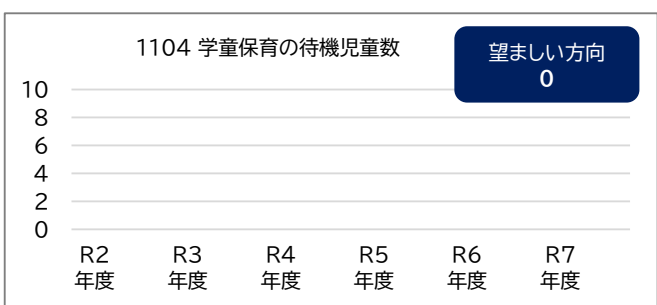
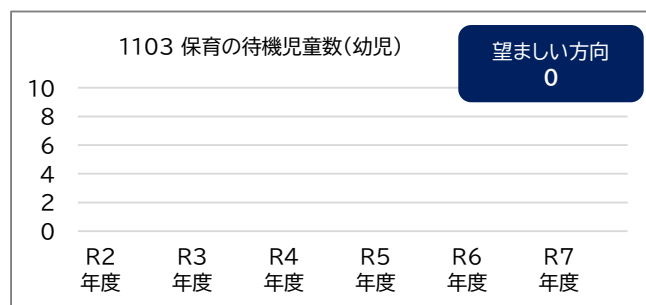
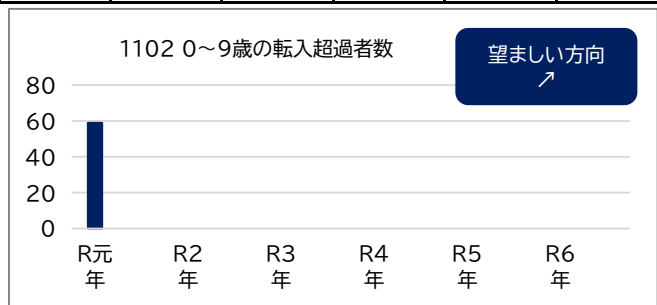
- ① すべての子どもが、健やかに成長しています
- ② 親が安心して子どもを生み、子どもを育てる環境や制度が整っています
- ③ 社会全体が、子どもの成長を喜び、支え、育んでいます

該当するSDGs



KPI

1101	年間出生数	R元年 591	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
1102	0～9歳の転入超過者数	R元年 59	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
1103	保育の待機児童数(幼児)	R2年度 0	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
1104	学童保育の待機児童数	R2年度 0	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度



主要な事業

- ① すべての子どもが、健やかに成長しています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	子どもの居場所づくり事業 (子ども食堂への支援)	1111	健康こども部	3		
○	○	○	食育の取組 (学校給食の内容充実)	1113	教育部	1		
○	○	○	子ども家庭総合支援拠点の設置・運営	1114	健康こども部	5		

② 親が安心して子どもを生み、子どもを育てる環境や制度が整っています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	利用者支援事業(保育)	1121	健康こども部	3		
○	○	○	利用者支援事業(子育て)	1121	健康こども部	5		
○	○	○	利用者支援事業(母子保健型)	1121	健康こども部	3		
○	○	○	地域子育て支援拠点事業	1121	健康こども部	3		
○	○	○	学童保育事業	1122	健康こども部	2		
○	○	○	認定こども園の移行促進	1122	健康こども部	3		
○	○	○	就学前施設の保全・整備事業	1122	健康こども部	3		

③ 社会全体が、子どもの成長を喜び、支え、育んでいます

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	妊娠・出産包括支援事業	1131	健康こども部	3		
○	○	○	子どもの居場所づくり (放課後子ども教室の実施)	1132	教育部	4		
○	○	○	妊娠・出産包括支援事業(不妊・不育治療助成)	1133	健康こども部	3		

政策評価

評価者

健康こども部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

1-2 子どもが学ぶ力を育むまち【教育政策】

施策の基本的な方向

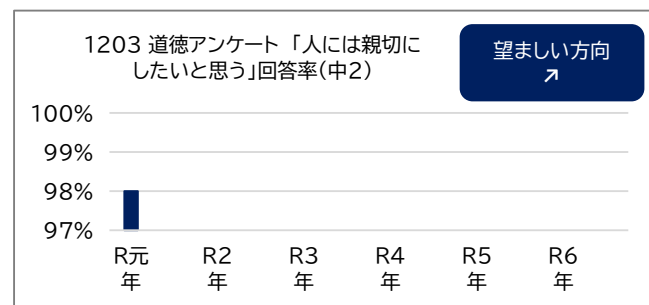
- ① すべての子どもが、それぞれの「個」に応じた学習を進めています
- ② 学校に通う子どもが、安全に安心して学習できる環境が整っています
- ③ 学校・家庭・地域が、子どもの学習を支え、育んでいます

該当するSDGs



KPI

1201	全国学力・学習状況調査正答率8割以上の層の比率(中3国語)	R元年 91	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
1202	全国学力・学習状況調査正答率8割以上の層の比率(中3数学)	R元年 102	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
1203	道徳アンケート「人には親切にしたいと思う」回答率(中2)	R元年 98%	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年



主要な事業

- ① すべての子どもが、それぞれの「個」に応じた学習を進めています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	授業力の向上	1211	教育部	2		
○	○	○	ICT機器を活用した授業づくり	1211	教育部	3		

② 学校に通う子どもが、安全に安心して学習できる環境が整っています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	学校施設の整備の推進	1224	教育部	1		

③ 学校・家庭・地域が、子どもの学習を支え、育んでいます

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	学校評価による学校経営の充実	1231	教育部	2		

政策評価

評価者

教育部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

1-3 個人が尊重し合い、安心して平和に暮らすまち【人権政策】

施策の基本的な方向

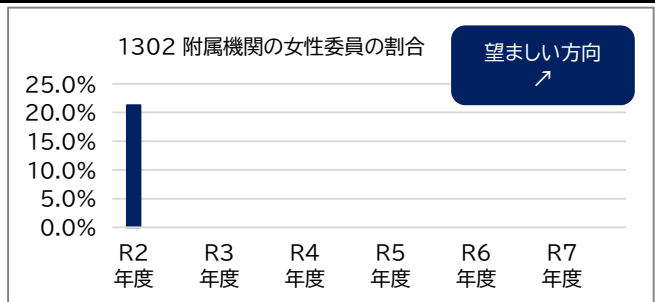
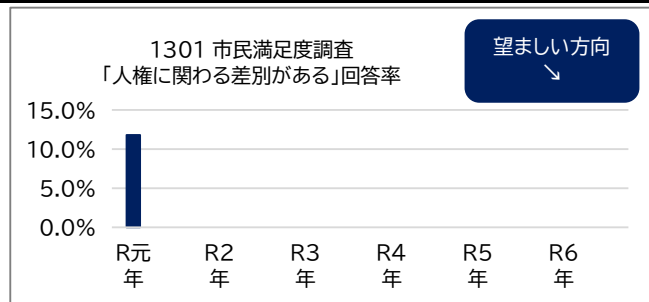
- ① 年齢、性別、生涯、出身、文化によらず、すべての人が安心して暮らしています
 ② 異なる文化や個性を理解し、お互いを尊重し、それぞれが自己表現しています

該当するSDGs



KPI

1301	市民満足度調査「人権に関わる差別がある」回答率	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
		11.8%					
1302	附属機関の女性委員の割合	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		21.3%					



主要な事業

- ① 年齢、性別、障がい、出身、文化によらず、すべての人が安心して暮らしています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	人権教育事業	1311	福祉部	1		
○	○	○	男女共同参画センター運営管理事業	1312	福祉部	1		
○			犯罪被害者等支援制度の検討	1312	福祉部	1		

② 異なる文化や個性を理解し、お互いを尊重し、それぞれが自己実現しています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	女性活躍推進事業	1323	福祉部	1		

政策評価

評価者

福祉部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

1-4 地域で自立を支え合い、つながり合うまち【福祉政策】

施策の基本的な方向

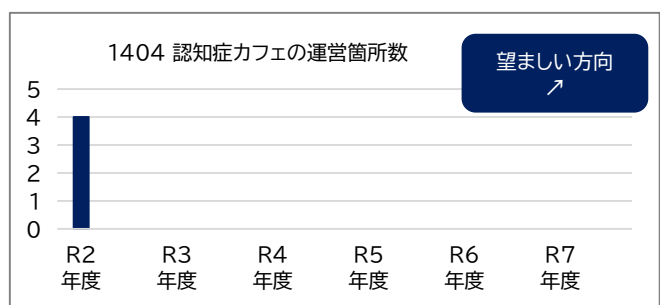
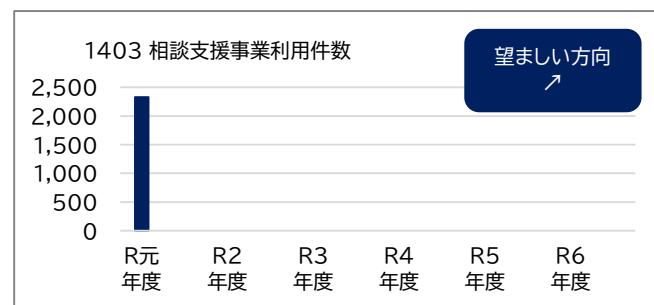
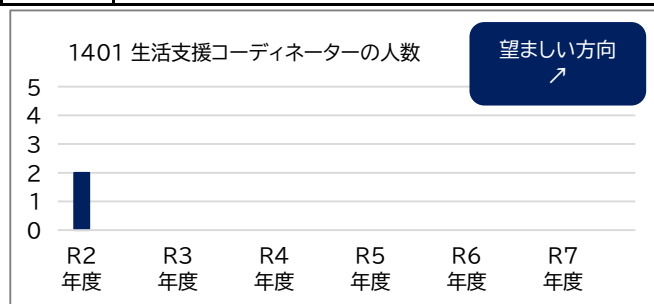
- ① すべての人が、合理的な配慮により、必要な福祉サービスを受け、自立して生活できる環境が整っています
 ② 支援する人を応援し、支え合う社会ができています

該当するSDGs



KPI

1401	生活支援コーディネーターの人数	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		2					
1402	生活困窮者自立支援制度に関する新規相談受付件数	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		95					
1403	相談支援事業利用件数	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		2,327					
1404	認知症カフェの運営箇所数	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		4					



主要な事業

- ① すべての人が、合理的な配慮により、必要な福祉サービスを受け、自立して生活できる環境が整っています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	生活困窮者の生活の自立相談	1411	福祉部	1		
○	○	○	総合的な介護予防の推進	1412	福祉部	2		
○	○	○	高齢者移動支援事業	1413	福祉部	2		
○	○	○	障がい者自立支援事業	1414	福祉部	1		

○	○	○	ひとり親家庭等相談	1415	健康こども部	1		
○	○	○	ひとり親家庭等自立支援事業	1415	健康こども部	1		

② 支援する人を応援し、支え合う社会ができています

実施年度			対象事業	R3年度総合計画施策推進数				
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	地域共生社会の推進	1421	福祉部	1		
○	○	○	地域包括ケアシステムの推進	1422	福祉部	1		
○	○	○	成年後見制度の利用促進	1423	福祉部	2		

政策評価

評価者

福祉部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

1-5 健康を維持し、医療サービスを安心して受けられるまち【健康・医療政策】

施策の基本的な方向

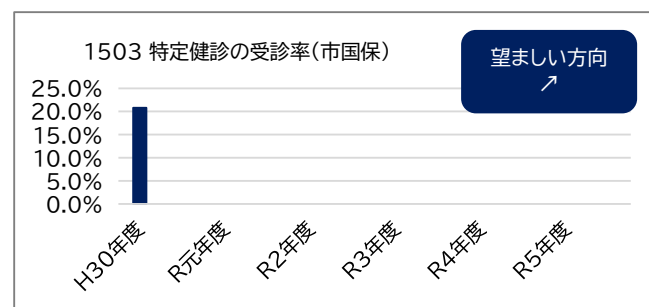
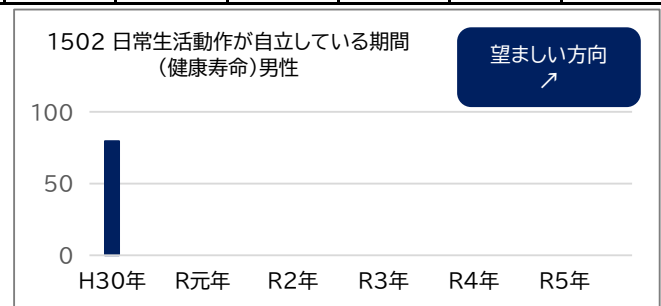
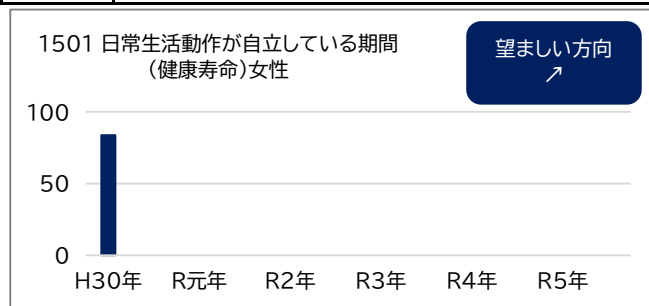
- ① 疾病予防体制が充実し、多くの人が生涯にわたり心身ともに健康にすごしています
 ② 充実した医療体制が継続的に提供され、安心して医療を受けられます

該当するSDGs



KPI

1501	日常生活動作が自立している期間(健康寿命)女性	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年
		83.74					
1502	日常生活動作が自立している期間(健康寿命)男性	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年
		79.49					
1503	特定健診の受診率(市国保)	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		20.8%					



主要な事業

- ① 疾病予防体制が充実し、多くの人が生涯にわたり心身ともに健康にすごしています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	成人保健対策事業	1511	健康こども部	1		
○	○	○	特定健診受診率(市国保)向上のための取組	1512	市民部	1		

② 充実した医療体制が継続的に提供され、安心して医療を受けられます

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	地域保健医療推進事業	1521	健康こども部	1		
○	○	○	持続可能な経営基盤の確立	1523	市民病院事務局	2		
○	○	○	救急活動事業	1524	消防本部	1		
○	○	○	応急手当普及啓発活動事業	1525	消防本部	1		
○	○	○	国民健康保険料収納率向上のための取組	1526	市民部	1		

政策評価

評価者

健康こども部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

2-1 住民が望む、暮らしに良好な住環境のまち【まちづくり政策】

施策の基本的な方向

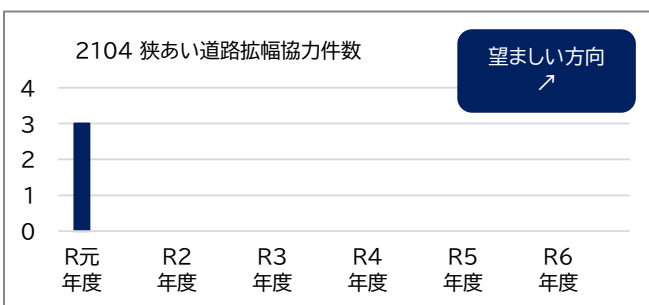
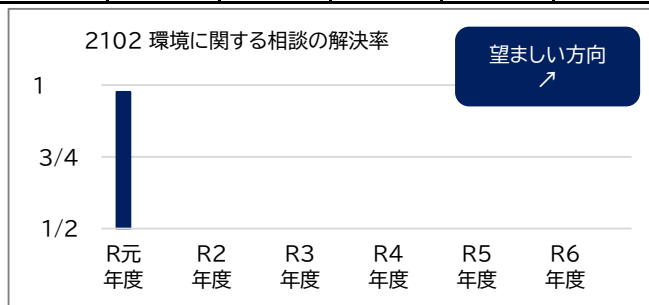
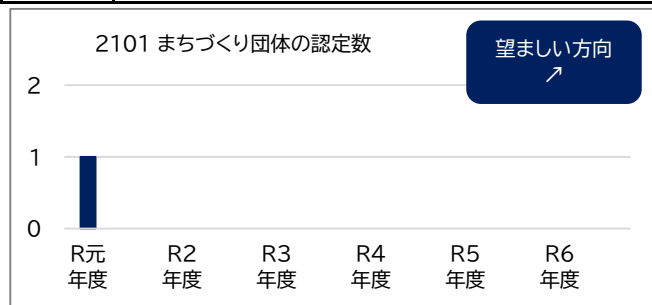
- ① 持続可能なまちを目指して、住民合意によるまちづくりに取り組んでいます
- ② 事業者や地域住民が中心になり、地域の環境改善に取り組んでいます
- ③ 住みたくなる、暮らしやすい住宅地が整備または再整備されています

該当するSDGs



KPI

KPI	2101 まちづくり団体の認定数	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		1					
KPI	2102 環境に関する相談の解決率	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		41/42					
KPI	2103 空き家バンク登録物件の売買賃貸成立件数	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		1					
KPI	2104 狭あい道路拡幅協力件数	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		3					



主要な事業

- ① 持続可能なまちを目指して、住民合意によるまちづくりに取り組んでいます

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○			明姫幹線南A地区他送配水管整備事業 (実施設計)	2111	上下水道部	2		
○			明姫幹線南A地区污水管整備事業 (実施設計)	2111	上下水道部	2		

② 事業者や地域住民が中心になり、地域の環境改善に取り組んでいます

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	環境保全推進事業	2121	生活環境部	2		

③ 住みたくなる、暮らしやすい住宅地が整備または再整備されています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	好まれる宅地化の促進	2131	都市創造部	1		
○	○	○	自転車道等整備事業	2133	都市創造部	1		
○	○	○	空家等対策推進事業	2135	都市創造部	3		

政策評価

評価者

都市創造部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

2-2 公共交通が暮らしの利便性を向上させるまち【公共交通政策】

施策の基本的な方向

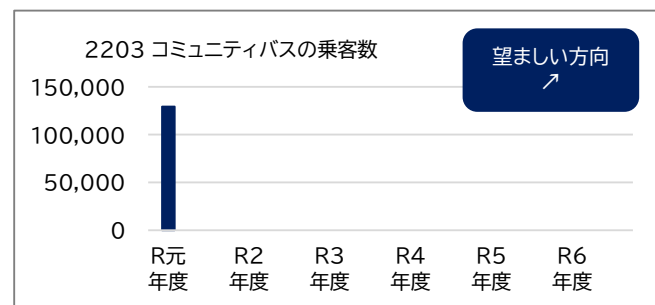
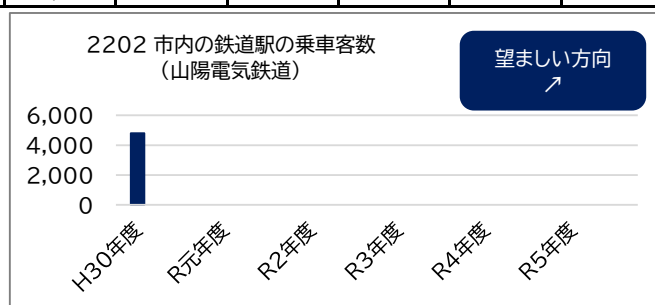
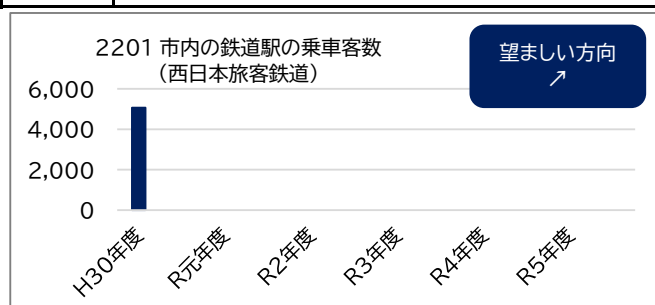
- ① 行きたい目的地へ快適に移動できる手段を確保しています
- ② 公共交通の拠点に商店、病院、公共施設等が集まっています
- ③ 市民が、移動手段の確保の重要性を理解し、協力しています

該当するSDGs



KPI

2201	市内の鉄道駅の乗車客数(西日本旅客鉄道)(千人)	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		5,071					
2202	市内の鉄道駅の乗車客数(山陽電気鉄道)(千人)	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		4,803					
2203	コミュニティバスの乗客数(人)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		129,370					



主要な事業

- ① 行きたい目的地へ快適に移動できる手段を確保しています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	コミュニティバス路線再編事業	2211	都市創造部	2		

② 公共交通の拠点に商店、病院、公共施設等が集まっています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	駅周辺の住宅地等の整備	2222	都市創造部	3		
○	○	○	山陽電鉄高砂駅南周辺整備	2223	都市創造部	4		
○	○	○	JR曾根駅周辺整備事業	2224	都市創造部	1		

③ 市民が、移動手段の確保の重要性を理解し、協力しています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	コミュニティバス運行事業	2231	都市創造部	2		

政策評価

評価者

都市創造部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

2-3 資源を活かした特色ある産業、暮らしを支える産業があるまち【産業政策】

施策の基本的な方向

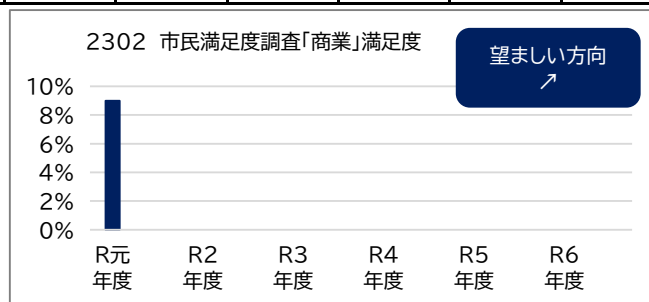
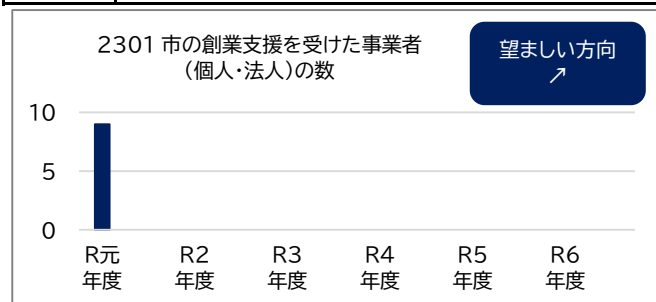
- ① 高砂市の資源や技術革新を活かした特色ある産業があります
- ② 魅力あるサービス業の充実により、暮らしやすい生活を送っています
- ③ 持続可能な社会に資する自主的で豊かな消費生活を送っています

該当するSDGs



KPI

2301	市の創業支援を受けた事業者(個人・法人)の数	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		9					
2302	市民満足度調査「商業」満足度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		9%					



主要な事業

- ① 高砂市の資源や技術革新を活かした特色ある産業があります

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	産業の活性化(特定創業支援等事業への支援)	2311	生活環境部	2		
○	○	○	雇用対策協定事業計画の推進	2312	生活環境部	1		
○	○	○	都市農業の振興	2313	生活環境部	2		

② 魅力あるサービス業の充実により、暮らしやすい生活を送っています

実施年度			対象事業	R3年度総合計画施策推進数	
R3	R4	R5	名称	取組No.	部
○	○	○	商業活性化基本計画の推進(新たな個性の創出・可能性の追求)	2321	生活環境部

③ 持続可能な社会に資する自主的で豊かな消費生活を送っています

実施年度			対象事業	R3年度総合計画施策推進数	
R3	R4	R5	名称	取組No.	部
○	○	○	地産地消の推進	2331	生活環境部

政策評価

評価者

生活環境部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

2-4 環境にやさしい暮らしがあるまち【環境政策】

施策の基本的な方向

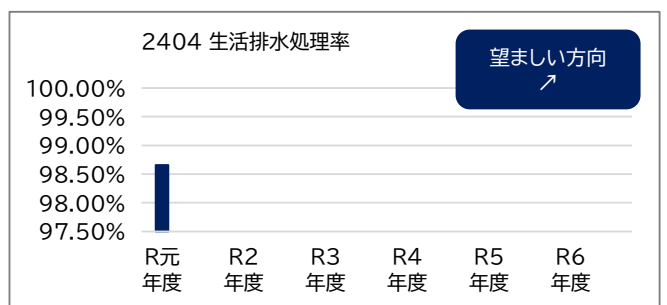
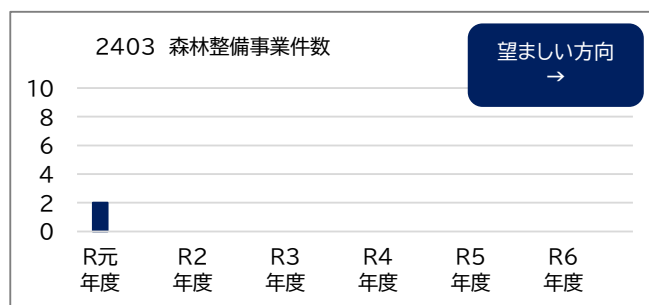
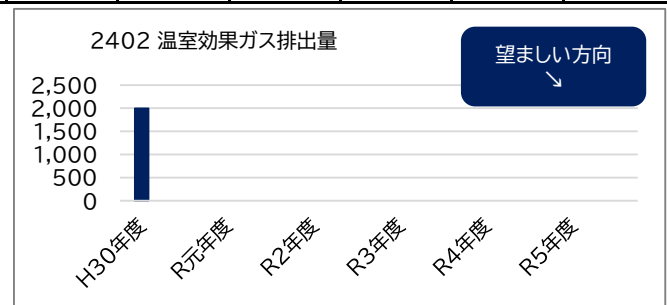
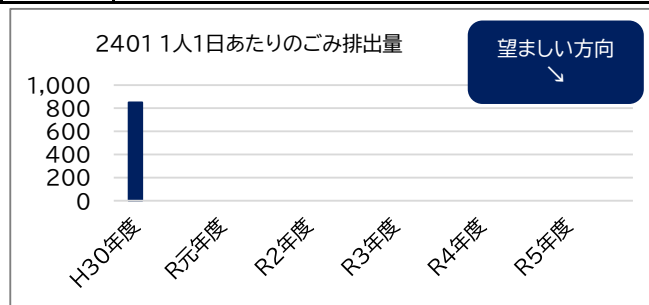
- ① 地球環境に配慮した、持続可能な資源循環型社会づくりを進めています
- ② 豊かな地域の自然環境と生活環境を、次の世代に引き継いでいます
- ③ 地域の、衛生的で良好な水環境をつくっています

該当するSDGs



KPI

2401	1人1日あたりのごみ排出量(グラム)	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		851					
2402	温室効果ガス排出量(千t-CO2)	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		1,996					
2403	森林整備事業件数	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		2					
2404	生活排水処理率	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		98.66%					



主要な事業

- ① 地球環境に配慮した、持続可能な資源循環型社会づくりを進めています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○			環境基本計画策定事業	2411	生活環境部	2		
○	○	○	地球温暖化対策推進事業	2411	生活環境部	2		
○	○	○	ごみ減量化再資源化対策事業	2412	生活環境部	3		
○	○	○	ペットボトルのボトルtoボトルリサイクル事業	2413	生活環境部	3		
○	○	○	広域ごみ処理施設整備運営事業	2415	生活環境部	2		

② 豊かな地域の自然環境と生活環境を、次の世代に引き継いでいます

実施年度			対象事業 名称	取組No.	部	R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5				当初	中間	最終
○	○	○	林業事業(森林環境整備経費)	2423	生活環境部	1		
○	○	○	コウノトリの生息環境づくり	2424	上下水道部	1		

③ 地域の、衛生的で良好な水環境をつくっています

実施年度			対象事業 名称	取組No.	部	R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5				当初	中間	最終
○	○	○	浄化槽適正管理の啓発	2433	生活環境部	1		

政策評価

評価者

生活環境部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

2-5 犯罪・事故・災害から市民を守るまち【防犯・消防・防災政策】

施策の基本的な方向

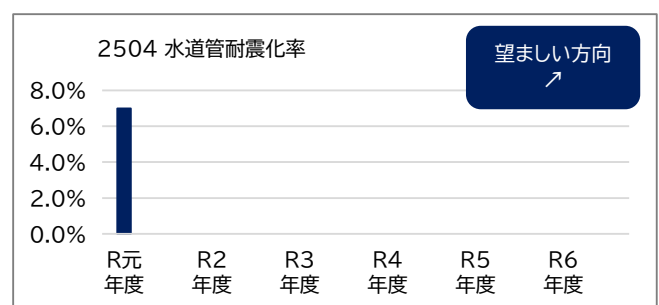
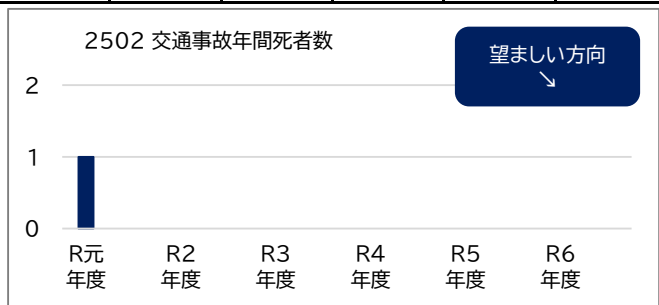
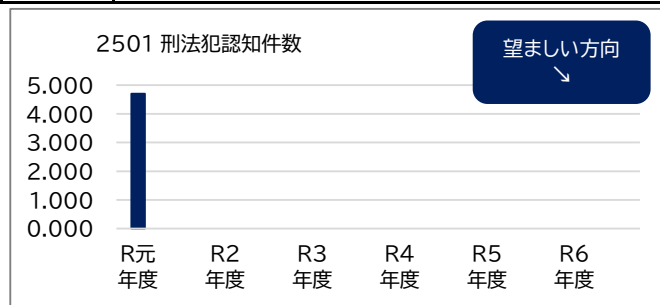
- ① あらゆる犯罪や事故等から市民の生活と財産を守る対策に取り組んでいます
- ② 大雨、高潮、津波、地震等による災害を抑えています
- ③ 大規模自然災害等に対して、復旧、復興の備えができています

該当するSDGs



KPI

2501	刑法犯認知件数(人口千人当たり)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		4.703					
2502	交通事故年間死者数	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		1					
2503	家屋浸水戸数	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		0					
2504	水道管耐震化率	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		7.0%					



主要な事業

- ① あらゆる犯罪や事故等から市民の生活と財産を守る対策に取り組んでいます

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	見守り活動の推進	2512	総務部	2		
○	○	○	交通安全対策事業	2513	都市創造部	2		

② 大雨、高潮、津波、地震等による災害を抑えています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	ため池管理事業 (ため池治水活用拡大促進事業)	2521	上下水道部	1		
○	○	○	河川改良事業(洪水・高潮対策)	2522	上下水道部	1		
	○	○	ポンプ場建設事業・終末処理場建設事業	2522	上下水道部			

③ 大規模自然災害等に対して、復旧、復興の備えができています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○			ハザードマップ周知事業	2531	総務部	2		

政策評価

評価者

総務部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

3-1 誰もが社会に参加し、その人らしく活躍するまち【活躍・労働政策】

施策の基本的な方向

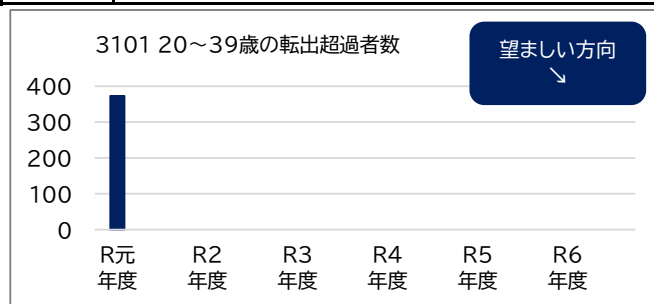
- ① 若者が希望を持ち、楽しみながら個性を活かした多様な活動で活躍しています
- ② すべての人が個性を活かし、多様な働き方及び行動により自己実現しています
- ③ ワークライフバランスを実現し、働きやすい環境が整備されています

該当するSDGs



KPI

3101	20～39歳の転出超過者数	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		373					
3102	就労系の障害福祉サービス利用者数	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		290					
3103	女性の労働力率	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年
		44.8%					



主要な事業

- ① 若者が希望を持ち、楽しみながら個性を活かした多様な活動で活躍しています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	高校・大学等との連携	3111	政策部	5		
○	○	○	移住・定住・若者推進事業(若者)	3112	政策部	2		

② すべての人が個性を活かし、多様な働き方及び行動により自己実現しています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	雇用対策協定事業計画の推進	3122	生活環境部	1		
○	○	○	就労系障害福祉サービスの推進	3123	福祉部	1		

③ ワークライフバランスを実現し、働きやすい環境が整備されています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	労働環境の改善	3131	生活環境部	1		

政策評価

評価者

政策部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

3-2 まちを考え、行動する市民活動があるまち【市民活動政策】

施策の基本的な方向

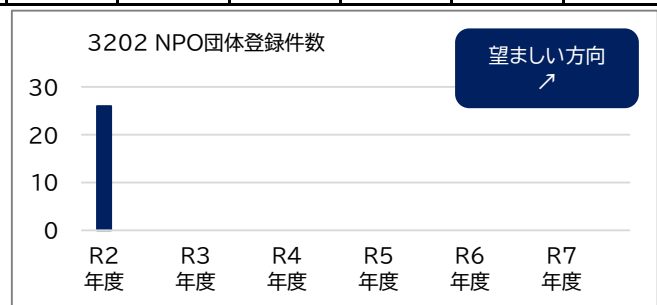
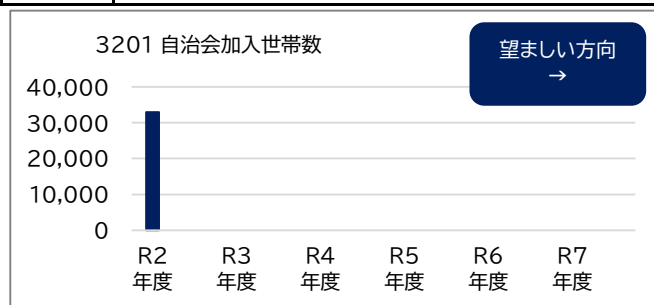
- ① 多様な地域コミュニティ、市民活動の担い手が活躍しています
 ② 自主的な市民の地域活動が持続するよう、行政が支援しています

該当するSDGs



KPI

3201	自治会加入世帯数	R2年度 32,950	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
3202	NPO団体登録件数	R2年度 26	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度



主要な事業

- ① 多様な地域コミュニティ、市民活動の担い手が活躍しています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	地域交流センター整備事業(曾根地区)	3213	市民部	2		
○	○	○	地域交流センター整備事業(高砂地区)	3213	市民部	2		
○	○	○	集会施設整備費補助事業	3213	市民部	2		

- ② 自主的な市民の地域活動が持続するよう、行政が支援しています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	市民提案型地域協働推進事業	3221	市民部	2		
○	○	○	アダプトプログラム推進事業	3222	市民部	2		
○	○	○	期日前投票環境の確保	3222	選挙管理委員会事務局	1		
○	○	○	市民顕彰事業	3224	総務部	2		

政策評価

評価者

市民部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

3-3 愛着と誇りを感じるまち【移住・定住、関係人口政策】

施策の基本的な方向

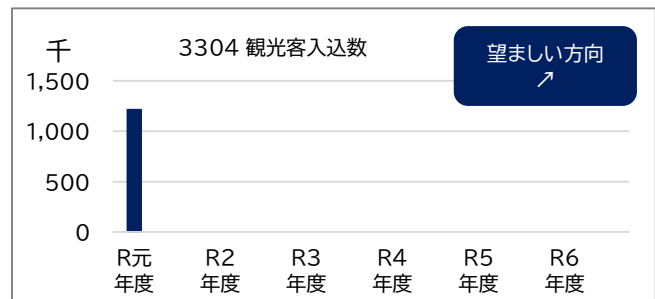
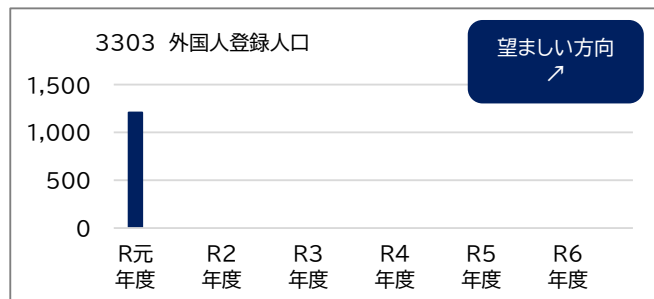
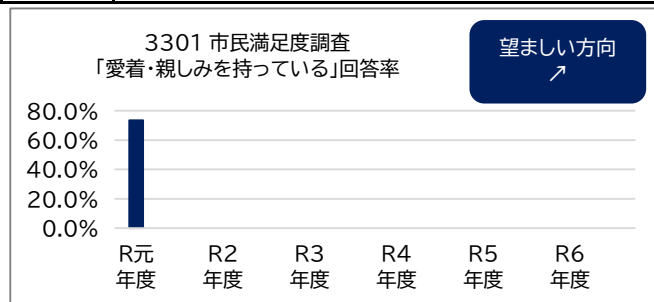
- ① 高砂市の地域資源に魅力を感じ、高砂市を好きな人が増えています
 ② 市外の住民が、地域住民及び地元事業者と良好な関係を築いています

該当するSDGs



KPI

3301	市民満足度調査「愛着・親しみを持っている」回答率	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
3302	加古川市・明石市・神戸市への転出者数	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
3303	外国人登録人口	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
3304	観光客入込数	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		73.5%					
		1,172					
		1,208					
		1,213,324					



主要な事業

- ① 高砂市の地域資源に魅力を感じ、高砂市を好きな人が増えています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	移住・定住・若者推進事業(移住・定住)	3313	政策部	5		

② 市外の住民が、地域住民及び地元事業者と良好な関係を築いています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	観光基盤の強化	3322	政策部	5		
○	○	○	ふるさと納税の推進	3323	政策部	4		

政策評価

評価者

政策部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

3-4 豊かな生きがいとつながりを感じるまち【文化・スポーツ政策】

施策の基本的な方向

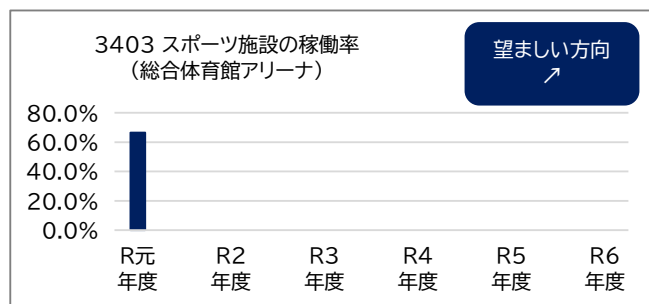
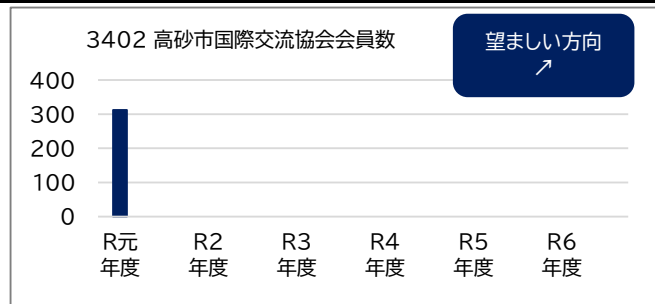
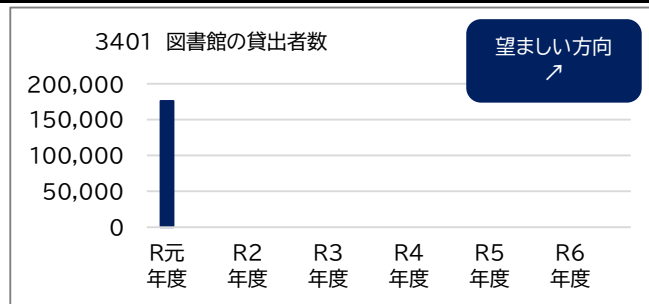
- ① すべての人が自由に学び、一人ひとりが豊かな人間性を育み続けています
 ② 学ぶ人、活躍する人が、社会貢献、社会参画でつながっています

該当するSDGs



KPI

3401	図書館の貸出者数	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		176,196					
3402	高砂市国際交流協会会員数(個人・法人・団体)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		312					
3403	スポーツ施設の稼働率(総合体育館アリーナ)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		66.5%					



主要な事業

- ① すべての人が自由に学び、一人ひとりが豊かな人間性を育み続けています

実施年度			対象事業	R3年度総合計画施策推進数				
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	図書館の運営	3412	教育部	3		
○	○	○	市民ニーズに応じた生涯学習の提供	3412	教育部	2		
○	○	○	価値の高い学習内容の提供	3412	教育部	2		
○	○	○	文化財の保存及び活用(史跡等整備)	3414	教育部	2		
○			海外姉妹都市とのオンライン交流	3415	健康こども部	3		
○	○	○	文化スポーツ施設の整備方針の検討	3418	健康こども部	4		

② 学ぶ人、活躍する人が、社会貢献、社会参画でつながっています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○		高砂市文化芸術推進基本計画の策定	3422	健康こども部	5		

政策評価

評価者

健康こども部

部長

前年度最終評価 「今後の対応」	
--------------------	--

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

4-1 市民が求める能力を持つ人材が育つまち【職員育成政策】

施策の基本的な方向

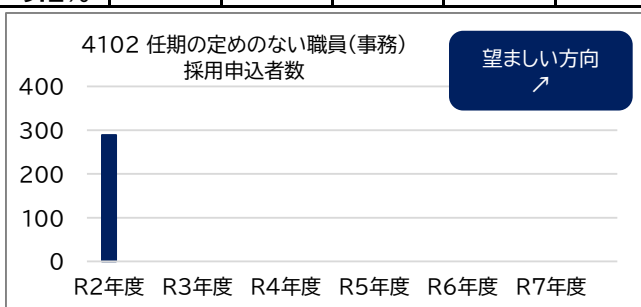
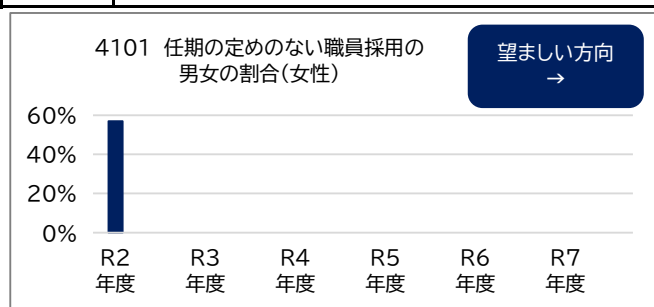
- ① 市民に寄り添い、地域の課題に気づき、自主的に取り組む職員が次々に育っています
- ② 職員が市民の合意形成を支援し、市民主体のまちづくりを推進します
- ③ 行政課題に迅速かつ適切に企画立案を行う職員が、市民サービスを向上させています

該当するSDGs



KPI

4101	任期の定めのない職員採用の男女の割合(女性)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		57%					
4102	任期の定めのない職員(事務)採用申込者数	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		289					
4103	市民満足度調査「市役所職員」満足度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		9.2%					



主要な事業

- ① 市民に寄り添い、地域の課題に気づき、自主的に取り組む職員が次々に育っています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	職員任用制度の整理	4111	総務部	1		
○	○	○	時間外縮減	4111	総務部	1		

② 職員が市民の合意形成を支援し、市民主体のまちづくりを推進します

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	総合計画に関する市民との意見交換	4124	政策部	3		

③ 行政課題に迅速かつ適切に企画立案を行う職員が、市民サービスを向上させています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	庁内インターンシップ制度による契約・財政事務の研修	4131	財務部	1		
○	○	○	市民サービスコーナー及び市民コーナーのあり方	4131	市民部	2		
○	○	○	職員研修	4132	総務部	2		

政策評価

評価者

総務部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

4-2 つかいたくなる公共施設が気持ちよく利用できるまち【公共施設政策】

施策の基本的な方向

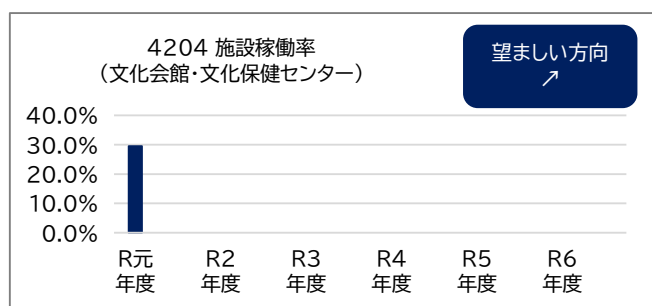
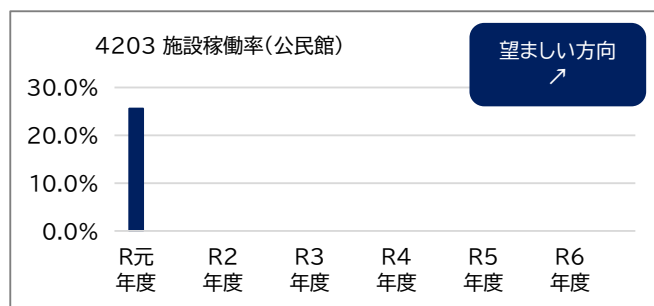
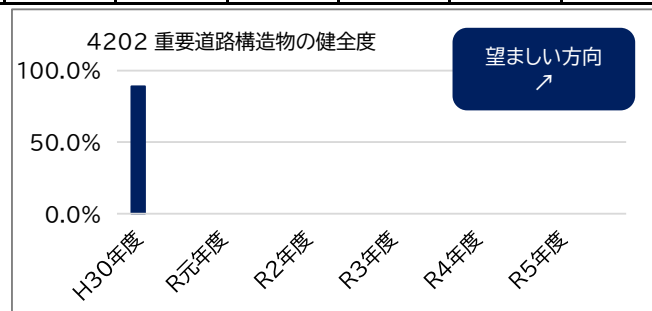
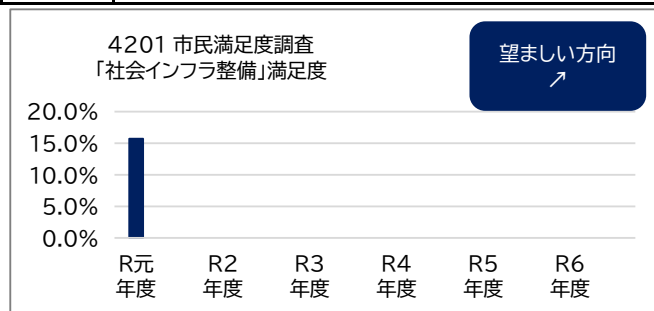
- ① 安全と財政状況を考慮し、計画的に公共施設及び道路の整備を進めています
- ② 省力化と広域化を進め、安心で効率的な上水道及び下水道事業を行っています
- ③ 多様な主体と連携するなど運営を工夫し、市民サービスを向上させています
- ④ すべての人が参加、活動、利用しやすいデザインが導入され、運営されています

該当するSDGs



KPI

4201	市民満足度調査「社会インフラ整備」満足度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		15.7%					
4202	重要道路構造物の健全度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		89.0%					
4203	施設稼働率(公民館)平均	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		25.6%					
4204	施設稼働率(文化会館・文化保健センター)平均	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		29.5%					



主要な事業

- ① 安全と財政状況を考慮し、計画的に公共施設及び道路の整備を進めています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	公共施設最適化計画の推進	4211	政策部	3		
○	○	○	播磨臨海地域道路の促進	4214	都市創造部	1		
○	○	○	連続立体交差推進事業	4215	都市創造部	4		

② 省力化と広域化を進め、安心して効率的な上水道及び下水道事業を行っています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○			米田水源地更新事業 (基本設計)	4221	上下水道部	1		
	○	○	米田水源地更新事業 (詳細設計)	4221	上下水道部			
○	○	○	水道料金の見直し	4221	上下水道部	1		

③ 多様な主体と連携するなど運営を工夫し、市民サービスを向上させています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	公園整備事業	4232	都市創造部	1		
○	○		広域ごみ処理施設周辺整備事業	4234	生活環境部	1		

④ すべての人が参加、活動、利用しやすいデザインが導入され、運営されています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	公共施設民間提案制度の創設	4241	政策部	1		

政策評価

評価者

政策部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

4-3 情報の公開と活用が進み、市民サービスが向上するまち【情報政策】

施策の基本的な方向

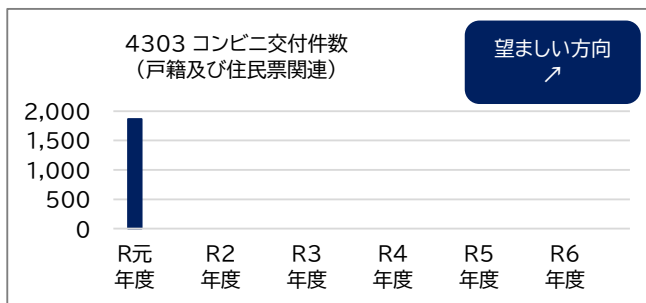
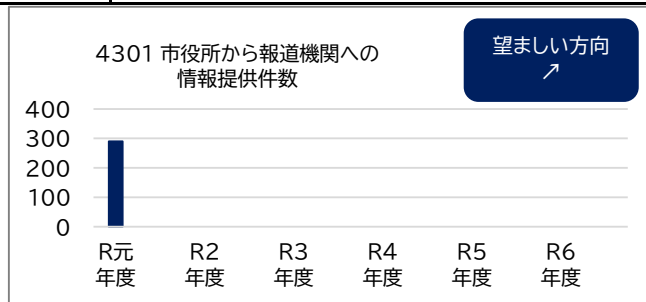
- ① すべての人にわかりやすく、入手しやすい情報公開・提供が進んでいます
- ② 情報技術を活用し、定型的な業務の迅速化に取り組んでいます
- ③ 情報技術革新を市民サービスに反映しています

該当するSDGs



KPI

4301	市役所から報道機関への情報提供件数	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		290					
4302	オープンデータ化のデータ数	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R5年度
		74					
4303	コンビニ交付件数(戸籍及び住民票関連)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		1,864					



主要な事業

- ① すべての人にわかりやすく、入手しやすい情報公開・提供が進んでいます

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○			シティプロモーション戦略の策定	4311	政策部	7		
○			ホームページのリニューアル	4313	政策部	2		
○			開かれた議会推進事業	4313	議会事務局	3		

② 情報技術を活用し、定型的な業務の迅速化に取り組んでいます

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	RPAソフトウェア導入事業	4321	政策部	3		

③ 情報技術革新を市民サービスに反映しています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○			地理情報システム導入事業	4331	政策部	4		
○	○	○	公衆無線LANの整備	4331	政策部	2		
○	○	○	公金収納のキャッシュレス化の推進	4332	会計管理者	1		
○	○	○	コンビニ交付サービスの利用促進	4332	市民部	1		

政策評価

評価者

政策部

部長

前年度最終評価
「今後の対応」

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価

4-4 人口減少に対応する公正な行財政運営をするまち【行財政運営政策】

施策の基本的な方向

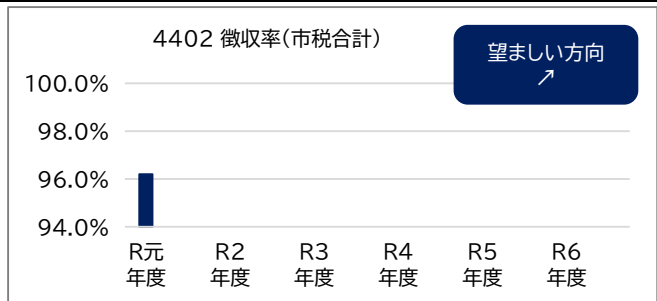
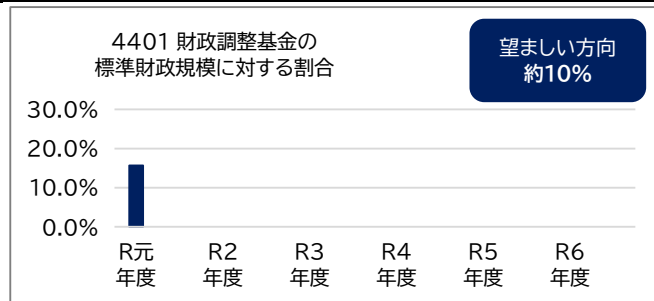
- ① 財源の計画的な執行により、人口減少に対応する健全な行政運営が続いています
- ② 歳入の確保と歳出の抑制に取り組み、経営基盤が安定しています
- ③ 総合計画に基づき運営し、持続可能で適正な事務を執行しています

該当するSDGs



KPI

4401	財政調整基金の標準財政規模に対する割合	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		15.7%					
4402	徴収率(市税合計)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		96.2%					



主要な事業

- ① 財源の計画的な執行により、人口減少に対応する健全な行政運営が続いています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	持続可能な財政運営のための予算編成	4411	財務部	3		

- ② 歳入の確保と歳出の抑制に取り組み、経営基盤が安定しています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	市税徴収事務事業 (公平・公正な税務行政の実現)	4422	財務部	1		
○	○	○	債権管理事務事業 (債権回収の指導・強化)	4422	財務部	1		
○	○	○	売却可能な市有土地の売却	4423	財務部	1		

③ 総合計画に基づき運営し、持続可能で適正な事務を執行しています

実施年度			対象事業			R3年度総合計画施策推進数		
R3	R4	R5	名称	取組No.	部	当初	中間	最終
○	○	○	SDGsの普及促進	4433	政策部	2		
○			内部統制制度構築事業	4435	総務部	3		

政策評価

評価者

財務部

部長

前年度最終評価

今年度中間評価	今年度最終評価
達成したこと	達成したこと
今後の対応	今後の対応

審議会評価

中間評価	最終評価